

災害



つながり

持続可能性

エネルギー

自然



地域

循環

農



健康

食

気候が変？どう？ ワークショップ

～「気候変動適応ミステリー」から山梨の気候変動適応を考える～

A日程：2021年11月12日（金）13:20～16:20 @都留市 ぴゅあ富士

B日程：2021年11月13日（土）13:20～16:20 @甲府市 県立図書館

■参加費：無料 どなたでもお気軽にご参加ください

■対象：中学生以上一般 各回最大30名

■申込：WEB・電話・Eメールにてご予約ください

■お申込・問合せ：山梨県地球温暖化防止活動推進センター【（公財）キープ協会】

TEL:0551-48-8011 Eメール:eco@keep.or.jp

※このワークショップは、山梨県からの委託事業「地域の気候変動影響に関する情報収集業務」の一環です。

「気候変動適応ミステリー」から山梨の気候変動を考える

●プログラム予定

- 13:00 受付
- 13:20 オリエンテーション
- 13:30 ワークショップ：気候変動適応ミステリー 体験
- 15:00 休憩
- 15:10 講義：気候変動の今、適応とは、県内状況等
- 15:40 質疑応答
- 15:50 ふりかえり&山梨県の気候変動を感じる時はどんな時？
- 16:10 事務連絡・アンケート他
- 16:20 終了

「すごい雨が降ることが増えたよね」
「昔は、この季節は、もう暖房いれていたよね」・・・
気候変動を感じる時はどんな時ですか？
「気候変動への対応は、災害や感染症などいろいろある。これからの時代、大切だと思うけど、ちょっと難しそうで…」という方。
楽しみながら、気候変動の本質にせまっていってワークショップです。

●「気候変動適応ミステリー」

気候変動について、グループワーク形式で謎（ミステリー）を解きながら、楽しく学べる教材。気候変動の問題の本質や要因（さまざまなつながり）、気候変動による日本や世界への影響、さまざまな地域での気候変動の適応例 等が含まれます。

□気候変動適応情報プラットフォーム

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/everyone/study/mystery/index.html>

●講師：高橋 敬子（未来のためのESDデザイン研究所、環境教育/ESDコーディネーター）

数百以上の環境教育事業に携わり、子どもから高齢者、日本人から外国人までを対象とした幅広い教育企画（数百人規模まで）の実施経験を持つ。2021年2月刊行の「第6次地球環境概況ユース版（UNEP 国連環境計画）」にて、グッドプラクティスを行っている世界の環境教育者としても紹介されている。

●申込：以下の項目について、WEB、メール、電話でお申込みください。

1. 参加希望の日程 A：11/12（金）都留会場 B：11/13（土）甲府会場
2. 氏名
3. お住いの市町村
4. 電話番号
5. Eメールアドレス

★新型コロナウイルス感染拡大予防対策の上で、リアル開催予定です。
感染状況によりオンラインに変更になる場合があります。



◆◆◆ お申込み・お問合せ ◆◆◆

山梨県地球温暖化防止活動推進センター（公益財団法人キープ協会）

〒407-0311 山梨県北杜市高根町清里 3545 TEL：0551-48-8011 メール：eco@keep.or.jp

URL：<http://www.keep.or.jp/vccca/>